

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
愛知車輛興業株式会社	代表取締役社長	石田 聡彦	愛知県	車輛輸送業	http://www.aichisvaryo.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A	① 物流の改善提案と協力	荷主企業様に対し、全国に広がる当社のネットワークの活用と同業者間の効果的な連携により、お互いが『win-win』となる物流を実現できるよう積極的に改善提案を行っていきます
2	D	③ 安全運転・安全作業の教育 /サポート体制強化	未経験者や女性乗務員などが、安心・安全に業務に取り組めるよう、人的な面はもとよりハード面でも工夫し教育並びにサポート体制をより充実させます
3	F	① 従業員がより生き活きと働ける環境を整備	引き続き「従業員満足度向上(ES向上)」に取り組み、高齢者や女性、経験者や未経験者に関係なくそれぞれの立場で活躍できる会社運営を行っていきます
4			
5			
6			

PR欄

昭和28年、名古屋市内愛知機械工業(株)製造オート三輪トラックの陸送事業を始め、昭和34年には積載車部門に進出しモータリゼーションの進展とともに業容を拡大し今日に至っています。
経営の基本を「安全は全てに優先する」ということに置き、北は仙台から南は大分まで全国28か所の営業拠点を通じ年間新車・中古車取扱量150万台の実績を確保するとともに、関連分野として自動車ディーラーでの納車前整備・付帯作業などにも対応しています。
また、自動車メーカー数社の部品センター業務や大型トラックの納車引取り業務など「クルマ」にかかわるいろいろな分野に幅広く、フレキシブルに対応するなど、お客様のベストパートナーであり続けるために日々取り組んでおります。